

事業番号	05 03 07	事業改善シート（28年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医学生修学資金等貸与事業					担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト	4-4-3 健康づくり・医療充実プロジェクト					課・局・室	医療推進課医師確保対策室	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり					E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp	
		3 医療従事者の養成・確保							
						実施期間	H18 ～		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	2-2 若者のライフデザインの希望実現							
	施策展開	1-(1)結婚出産子育てへの支援 イ 出産・子育ての安心向上							
		4-(3)地域の絆に立脚する「しあわせ健康県」の実現 イ 医療・介護体制の整備(イ)医療・介護人材の育成・確保							

1 事業の概要

目指す姿	・全国的な医師不足の中で、修学資金等の貸与を受けた医学生等が、将来知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務することにより医師不足の解消を図る。 成果目標:人口10万人当たり医療従事医師数 205人(H22) ⇒ 230人(H29) 参考 216.8人(H26)											
現状 (予算編成時)	○依然として県内の医療機関における医師不足が続く中で、中長期的に医師を確保し、県内の医師不足病院等への配置を行い、医師の絶対数の確保と地域偏在の解消を行う必要がある。											
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)		【左記の説明、根拠法令等】 ・県内の医師不足の解消を目的として、医学部定員増を条件として県が実施することとされている。 ・長野県医学生修学資金貸与規程、長野県臨床研修医研修資金貸与規程 県民との協働による実施: 実施は困難									
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) 新たに医学生等に貸与を行い、貸与者総数を増やすことにより、将来知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務する医師を確保する。 ・医学生修学資金等貸与者総数 142人 ・義務年限履行者数 55人											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目		実施方法	H28事業実績			H28		H29			
							(当初)	(決算)	(当初)			
	1. 医学生修学資金貸付金		直接	将来県内の医療機関の医師として勤務しようとする医学生に対し、修学資金を貸与(計117人) ・貸与月額20万円 ・貸与期間の1.5倍、知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務した場合に返還免除			312,000	280,800	304,800			
	2. 臨床研修医研修資金貸付金		直接	産科、小児科、外科を目指す臨床研修医に対して研修資金を貸与(計8人) ・貸与月額20万円 ・貸与期間の2倍、知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務した場合に返還免除			16,800	16,800	9,600			
	3. 専門研修医研修資金貸付金		直接	産科を目指す専門研修医に対して研修資金を貸与(計2人) ・貸与月額20万円 ・貸与期間の2倍、知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務した場合に返還免除			12,000	4,800	24,000			
				合計			340,800	302,400	338,400			
事業コスト	区 分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	309,600	340,800	338,400				目標	成果	達成状況	
		補正予算				医学生修学資金等貸与者総数						
		合計(A)	309,600	340,800	338,400	義務年限履行者数						
	Aの財源	一般財源	218,400	328,800	324,000	人口10万人当たり医師数						
		県 債										
		国庫支出金										
		その他	91,200	12,000	14,400							
	決 算 額(B)		291,600	302,400								
概 算 人件費	職員数(人)	2.0	2.0	2.00								
	概算人件費(C)	16,552	15,828	15,828								
	概算事業費(B(A)+C)	308,152	318,228	354,228								

目標に対する成果の状況	貸与者総数は、新規貸与者応募者数が募集人数を下回ったこと及び、継続貸与者の返還等があったこと、義務年限履行者数は、専門研修を県外で受ける貸与者がいたこと等により目標を達成できなかった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き、地域医療を担う意欲のある学生を確保することで、将来県内において地域医療を支える医師の確保を図っていく。